



市議会議員
小林昇平氏ご逝去

市議会議員小林昇平氏（六二〇真木）は、四月二十四日午前八時四十分、肝臓ガンのため逝（せい）去されました。
同氏は、昭和二十三年旧庄瀬村議に初当選以来、今日にいたるまでの二十八年間、議会人として地方自治の伸張と住民福祉の向上に努力し、多くの功績を残されました。
議員在職中の三十八年には議

長にも選ばれ、このほか市監査委員、農業共済組合長、土地改良区理事を務めるなど、活躍されてこられました。
功績をたたえ表彰
市では、小林昇平氏の功績をたたえるため『市ほう賞規則』にもとづき表彰——
二十六日の自宅葬の席上、吉沢市長から遺族に、表彰状が贈られました。
また、遺族から市に香典返しにかえ、社会福祉事業に役立て

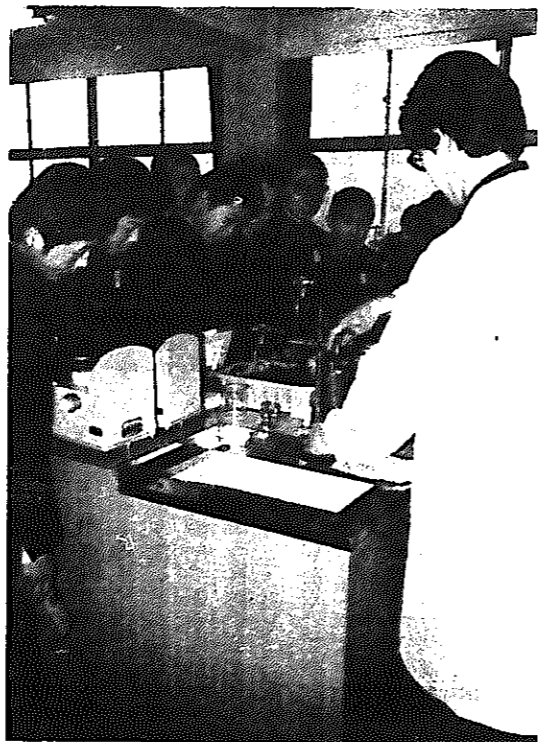
てほしいと、二十万円のご寄付がありました。
厚生会館の使用——
申し込みは三か月前からできます
五月一日から厚生会館の使用許可申請書を三か月前（結婚式は六か月前）から受け付けます。ぜひご利用ください。
あたたかい心
ご寄付ありがとうございました。▽大光相互銀行 二十万円



▲家庭科実習——胸を上げて、早く？イイお嫁さんにならなくちゃ。



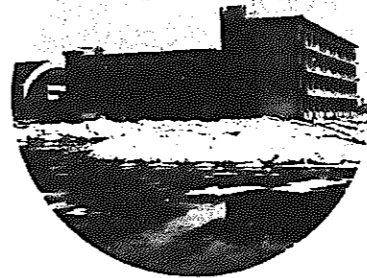
▲地理の授業で一す。世界にはばたけ一中健児。



▲先生を囲んでなんの実験かな……。

躍動しています
仲良く・楽しく・真剣に

1年を迎えた白根第一中学校



時の流れは早いもの——
昨年、白根第一中が開校してから今月の五日でちょうど一年一か月になります。
三月十五日には、初の卒業式も行なわれ三百五人が巣立ち、新たに二百八十九人の新入生が入学——待望の校歌もでき、一歩一歩確実に、同校の伝統を築きつつあります。

そこで、今月号では学ぶ生徒たちの表情などを写真で紹介して見ることにしました。



▲お父さん、お母さん！明るく元気に学んでいます——。



▼朝日を浴びて登校です。バスの乗り降りもレディーファーストで。

校歌

小出浩平 作詞
勝承夫 補作
小出浩平 作曲

一母なる信濃は果てなく流れ
中の口川また休みなし
越後の空は高く明るく
夢みのる野に真理を学ぶ
白根一中 われらが母校
二見晴らす弥彦は聖らにそびえ
守門の山並みまたゆるぎなし
自然の教へと自主の気風に
恵まれて生む正義の力
白根一中 愛する母校
三未来を担う若人ここに
仰ぐ大風希望みなぎる
世界の明日をゆたかに築く
栄光の華美しく開く
白根一中 かがやく母校

